受注企業実態調査
結果報告書

（平成１５年度）

財団法人　茨城県中小企業振興公社

目　　次

Ⅰ　調査概要 …… 1

1．調査目的 …… 1
2．調査対象 …… 1
3．調査項目 …… 1
4．調査方法 …… 1
5．調査時点 …… 1
6．回答状況 …… 1

Ⅱ　調査内容 …… 2

1．回答企業の概要 …… 2
(1)　資本金別 …… 2
(2)　従業員規模別 …… 2
(3)　業種別 …… 2
(4)　常時取引の親企業数 …… 2
(5)　親企業から受注している最もウエイトの高い加工内容 …… 3

2．受注状況について …… 3
(1)　受注量の動向 …… 3
(2)　受注単価の動向 …… 4
(3)　手持ちの受注残 …… 4
(4)　受取代金の回収状況 …… 5

3．受注活動状況について …… 5
(1)　受注活動 …… 5
(2)　活動内容 …… 6

4．ネットワーク受注について …… 7
(1)　ネットワーク受注の状況について …… 7
(2)　ネットワーク受注を行うにあたっての課題 …… 7

5．経営状況について …… 8
(1)　収益性の動向 …… 8
(2)　資金調達 …… 9
(3)　経営上の問題点 …… 10
(4)　今後の経営方針 …… 11

6．ＩＳＯ認証取得及び予定の有無 …… 12
(1)　ＩＳＯ認証取得の動向 …… 12
(2)　ＩＳＯ認証取得の内容 …… 12

7．インターネット利用について …… 13
(1)　インターネット利用の有無 …… 13
(2)　インターネットを利用する目的 …… 13
(3)　ホームページの開設 …… 14

8．参考資料（調査票様式） …… 15

Ⅰ 調 査 概 要

◎ 調査概要

1．**調査目的**……茨城県中小企業振興公社に登録されている受注企業の生産・経営状況等の実態を把握して、今後の下請振興の一助とする。

2．**調査対象**……公社に登録されている受注企業　1，7 5 5社

3．**調査項目**……別添調査票のとおり

4．**調査方法**……郵送によるアンケート方式

5．**調査時点**……平成１５年９月１日現在

6．**回答状況**……回答企業　６４０社（３６．５％）

【概要】

＊受注量の動向及び今後６ヶ月先の受注見通しについては増加傾向にあるが、約９割の企業が手持ち受注残は前年度とほぼ同様の２ヶ月未満であることから、引き続き厳しい経営環境におかれていることが窺える。

＊受注代金の回収状況及び受注単価の動向は、前年と同じく改善は見られず、引き続き発注企業側のコストダウン要請により単価面において約６割の企業が低下していることからも厳しい状況が窺える。

＊経営状況（収益性）は僅かに改善が見られるが、まだ５割の企業が「悪くなった」と回答しており依然として厳しい状況が窺える。

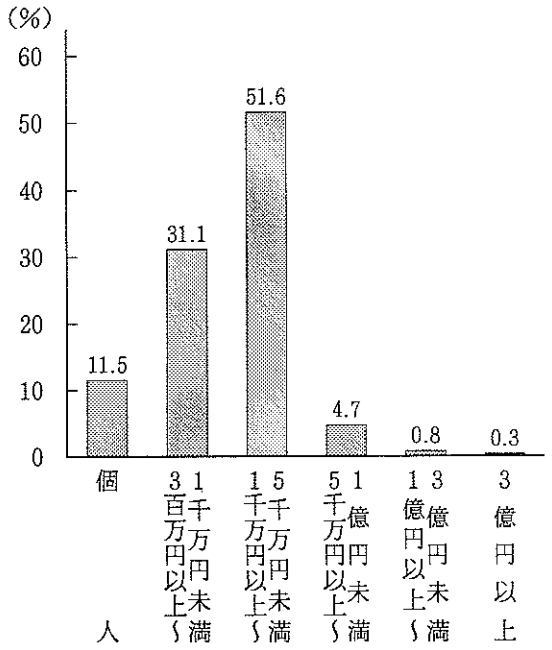
Ⅱ 調 査 内 容

1．回答企業の概要

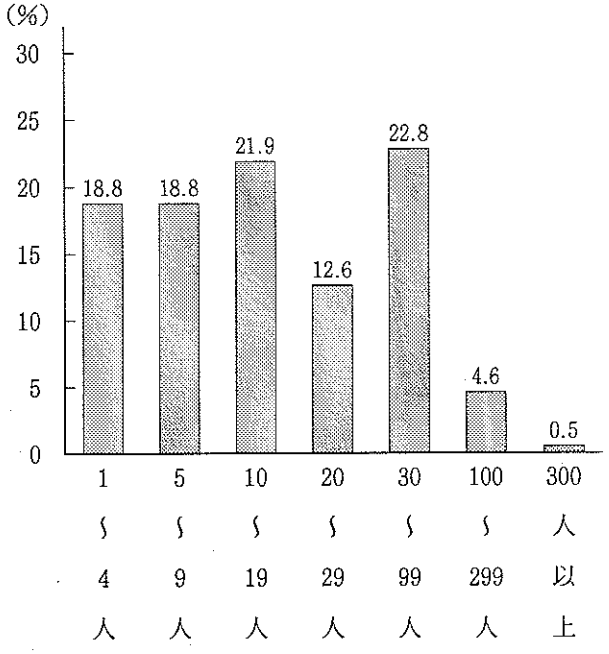
回答企業の概要をみると、資本金別では「１千万円以上～５千万円未満」「３百万円以上～１千万円未満」、従業員規模別では「30～99人」「10～19人」、業種別では「金属製品」「電気機械器具」からの回答が多くみられ、また常時取引の親企業の数では「２～５社」とする回答が多かった。

また、親企業からの受注加工内容では「切削・研削加工」が高い比率を占めている。

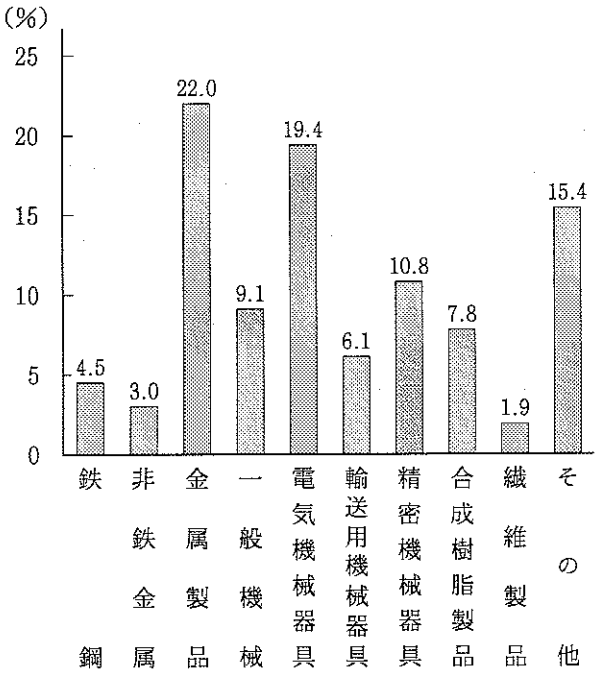
(1) 資本金別



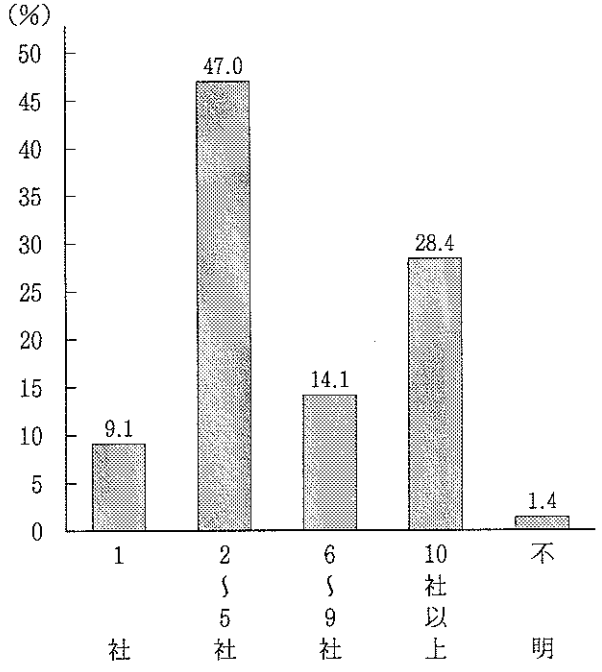
(2) 従業員規模別



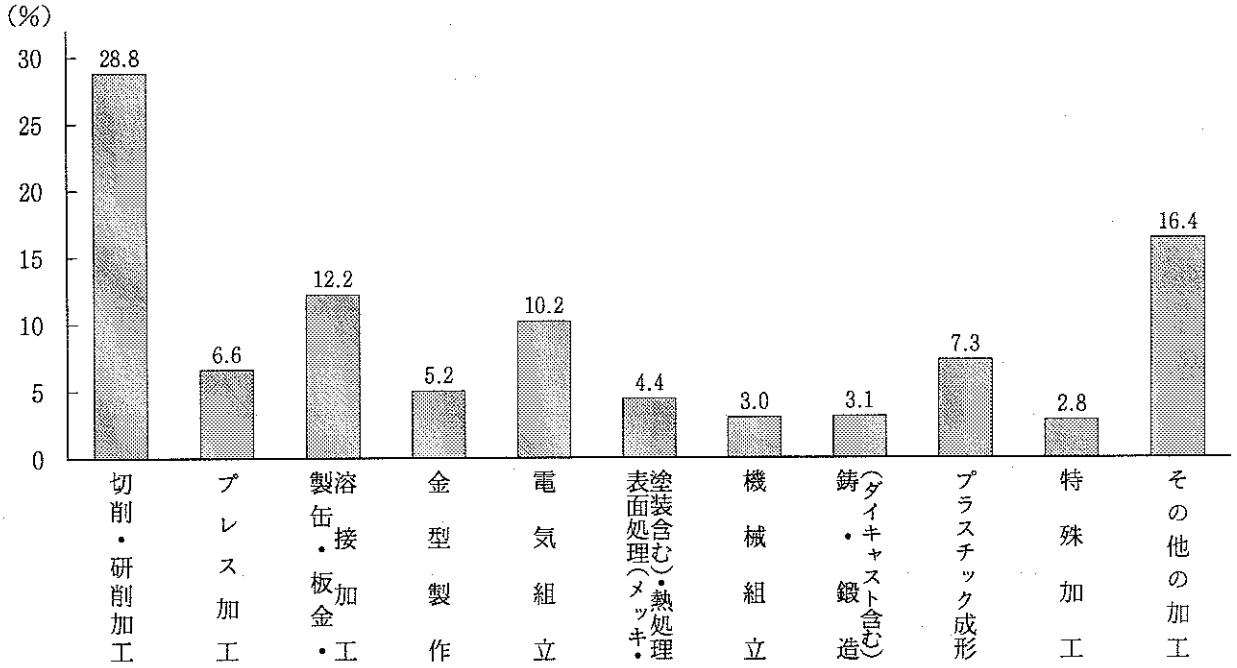
(3) 業種別



(4) 常時取引の親企業数



(5) 親企業から受注している最もウエイトの高い加工内容



2. 受注状況について

(1) 受注量の動向

受注量の動向をみると「増加した」とする企業は28.6%と前年比12.0ポイント増加し、また「減少した」とする企業は48.1%と前年比17.9ポイント減少している。

今後の受注見通しをみると「増加する」とした企業は19.4%と前年比7.5ポイント増加している。一方「減少する」とした企業は20.6%と前年比13.0ポイント減少、また「変わらない」とした企業も30.8%と前年比9.7ポイント増加している。

受注量の動向

(単位：%)

	増加した	変わらない	減少した
13 年 度	11.2	14.2	74.6
14 年 度	16.6	17.4	66.0
15 年 度	28.6	23.3	48.1

今後の受注見通し

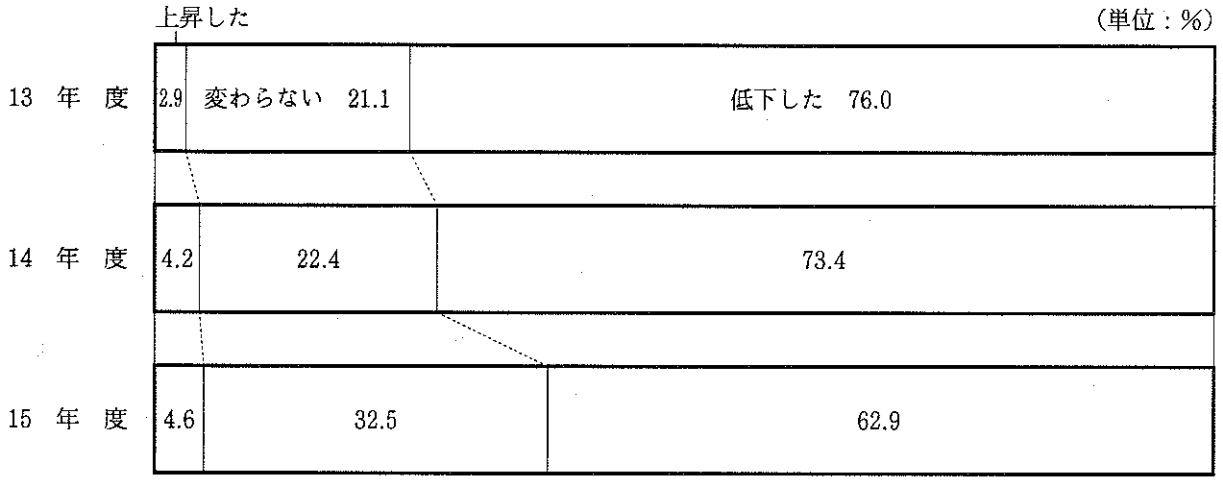
(単位：%)

	増加する	変わらない	減少する	見通し難
13 年 度	7.5	16.7	40.2	35.6
14 年 度	11.9	21.1	33.6	33.4
15 年 度	19.4	30.8	20.6	29.2

(2) 受注単価の動向

受注単価の動向についてみると「低下した」とする企業は62.9%と依然高い比率で、次いで「変わらない」が32.5%、「上昇」が4.6%となっており、前年同様に発注企業側のコストダウン要請等により約6割の企業が低下している。

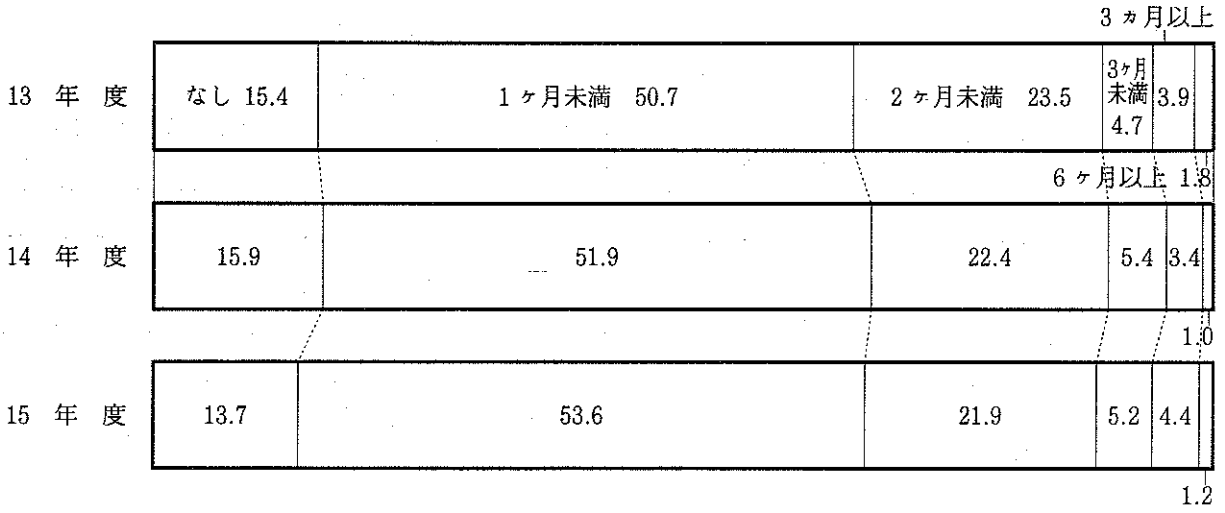
受注単価の動向



(3) 手持ちの受注残

手持ちの受注残についてみると「1ヶ月未満」が53.6%と最も多く、次いで「2ヶ月未満」が21.9%、「なし」が13.7%の順となっており、受注残は前年とほぼ同様の約9割の企業が2ヶ月未満である。

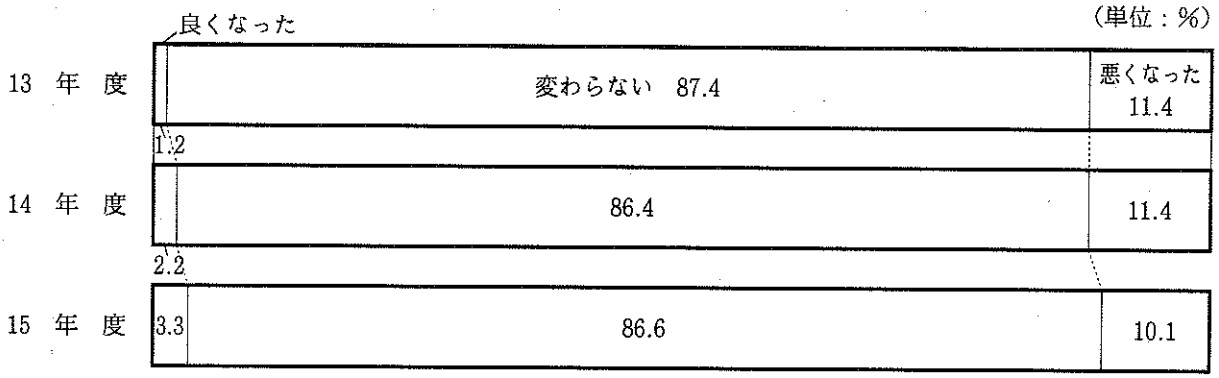
手持ちの受注残



(4) 受取代金の回収状況

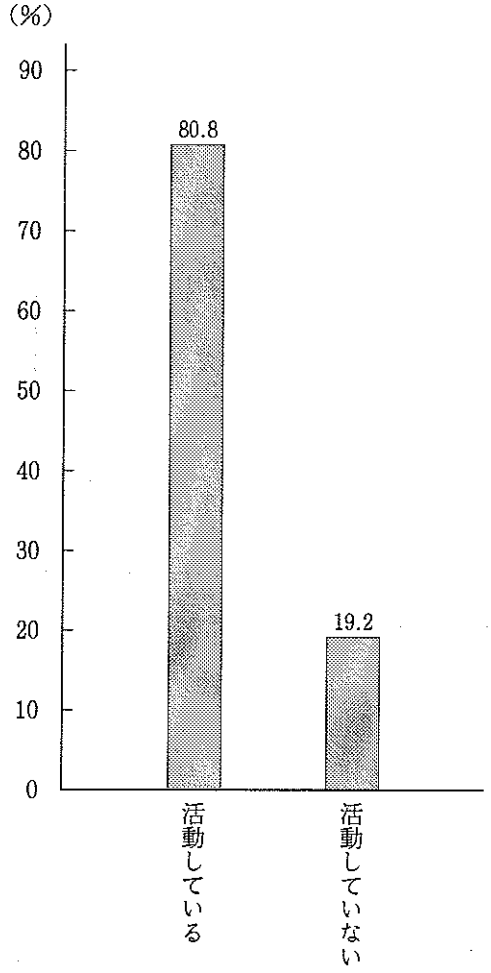
受取代金の回収状況についてみると「変わらない」とする企業が86.6%と最も多く、次いで「悪くなった」が10.1%、「良くなった」が3.3%の順となっており、前年とほぼ同様の状況となっている。

受取代金の回収状況



3．受注活動状況について

(1) 受注活動の有無



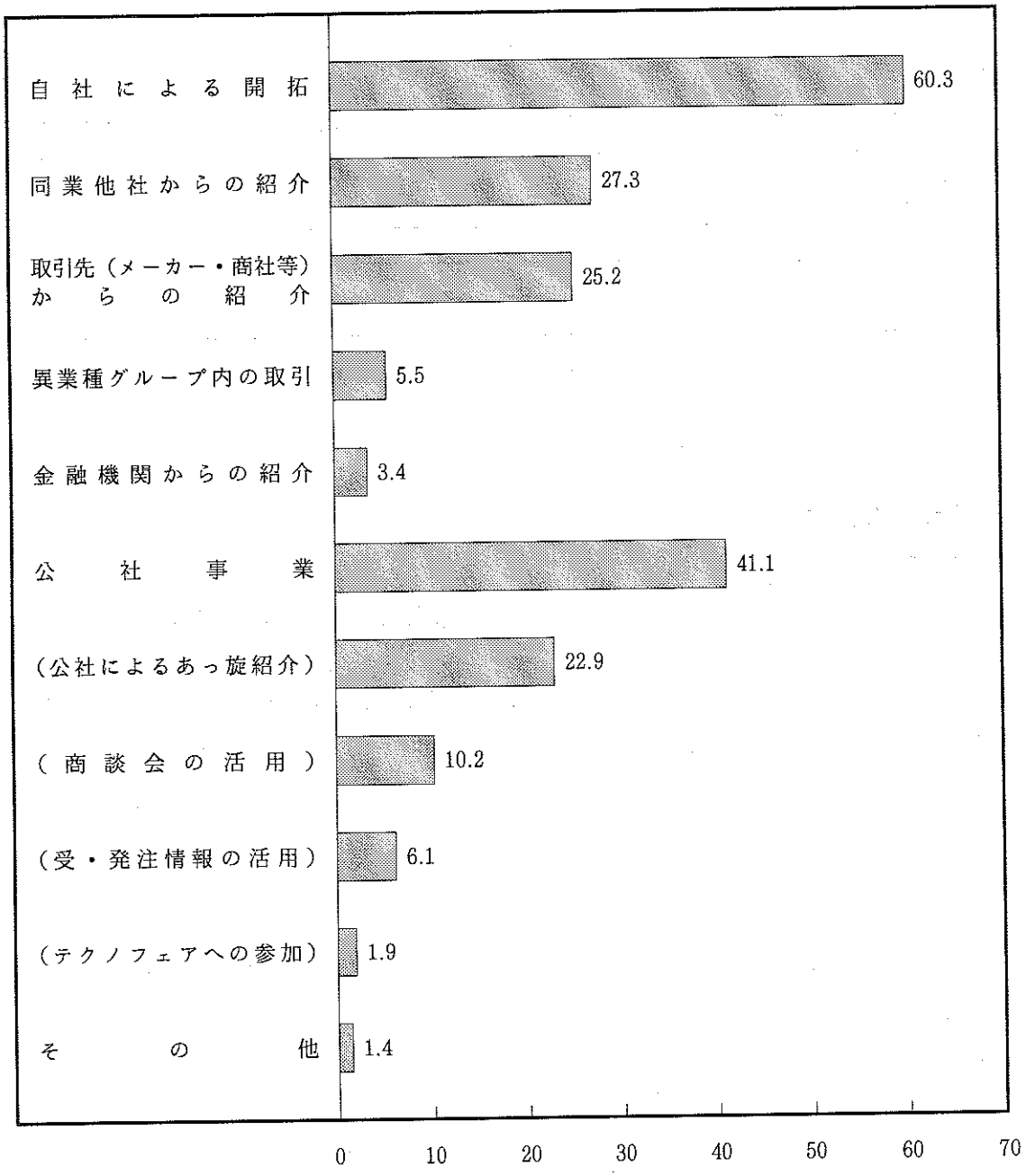
受注活動については「活動している」とする企業は80.8%と依然高く、「活動していない」とする企業は19.2%となっている。

(2) 活動内容

前問(1)で「活動している」と回答した企業の活動内容について「自社による開拓」が60.3%、「同業他社からの紹介」が27.3%、「取引先からの紹介」が25.2%と多数を占める中、当公社のあっ旋紹介等の事業を積極的に活用している企業の割合が41.1%となっている。

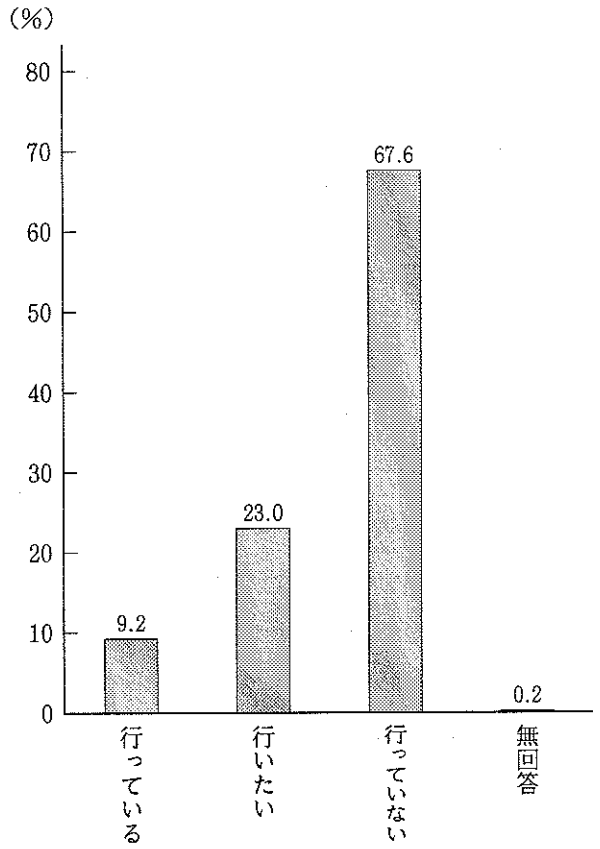
(複数回答)

(単位：%)



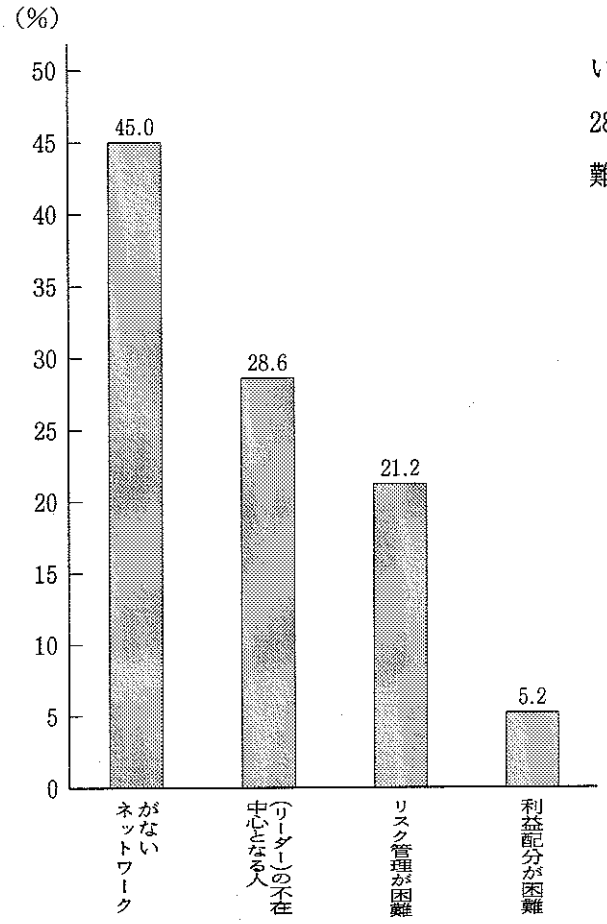
4．ネットワーク受注について

(1) ネットワーク受注の状況について



ネットワーク受注状況についてみると、「行っている」9.2%、「行いたい」23.0%でこれらを合わせると約3割になっていることから、今後ますます増加すると思われる。

(2) ネットワーク受注を行うにあたっての課題



行うにあたっての課題については「ネットワークがない」が45.0%、「中心となる人（リーダー）の不在」が28.6%、「リスク管理が困難」が21.2%、「利益配分が困難」が5.2%の順になっている。

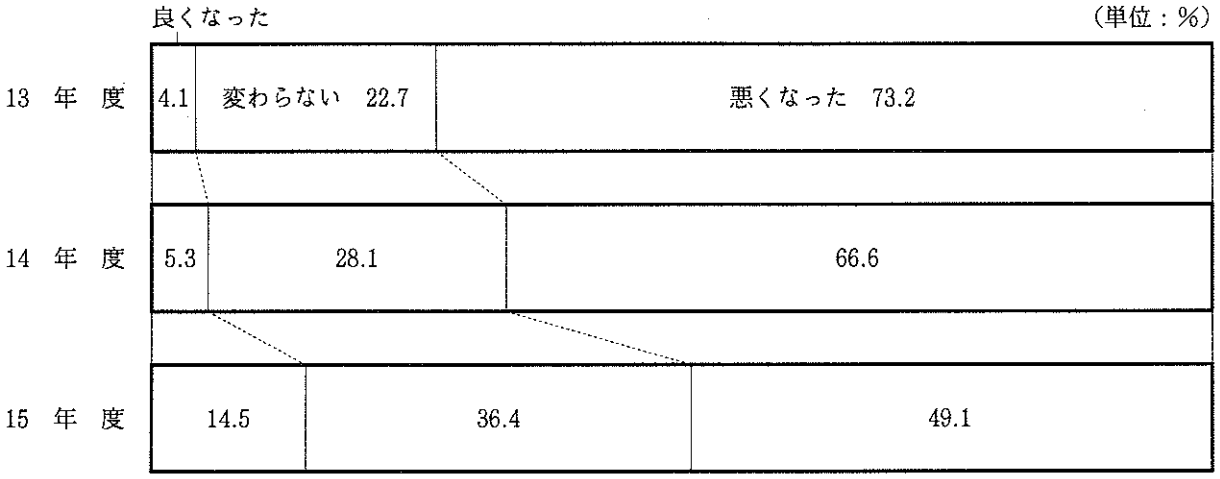
5．経営状況について

(1) 収益性の動向

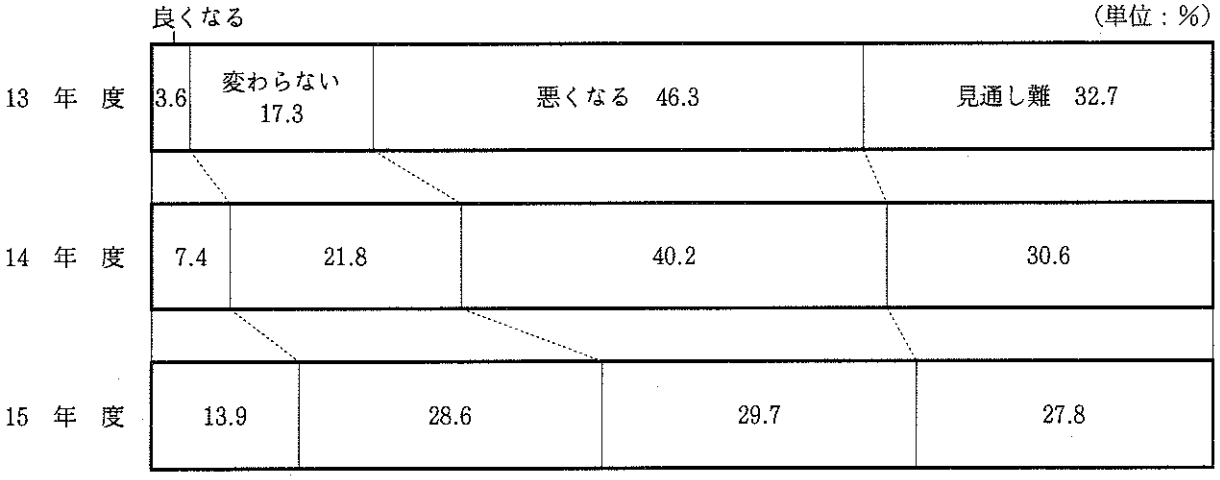
収益性の動向をみると「良くなった」とする企業が14.5%と前年比9.2ポイント増加し、また「悪くなった」とする企業が49.1%と前年比17.5ポイント減少している。

一方、今後の見通しをみると「良くなる」とした企業は13.9ポイントと前年比6.5ポイント増加し、「悪くなる」とした企業は29.7%と前年比10.5ポイントと減少しており、受注企業の収益性は僅かに改善が見られるが、まだ約５割の企業が「悪くなった」と回答している。

収益性の動向



収益性の見通し



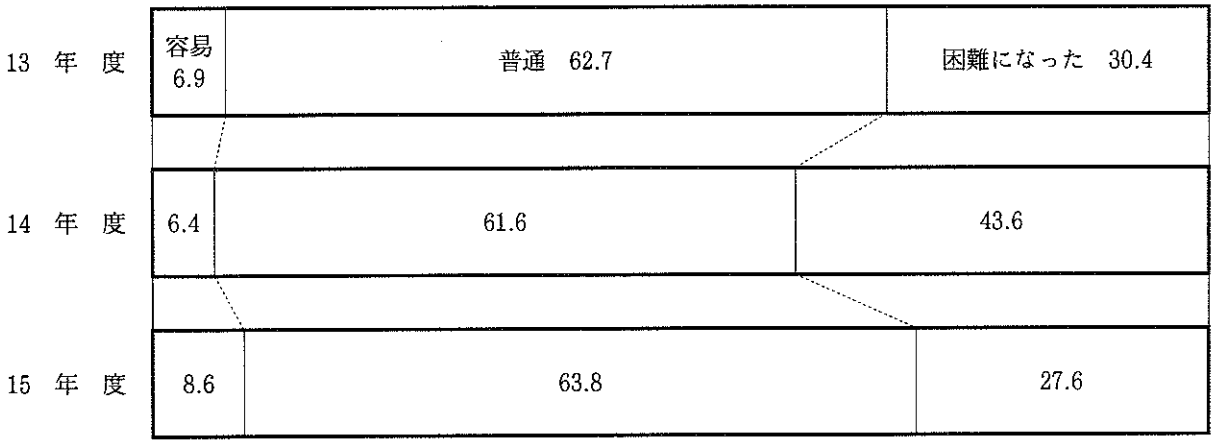
(2) 資金調達

資金調達について「困難になった」が27.6%を占めており、前年比16.0ポイント減少となっていて、やや改善の兆しがみられる。困難な理由としては「担保の不足」、「返済のメドが立たない」、「借入枠がない」の順になっている。

（複数回答）

資金調達

（単位：%）



資金調達（困難になった理由）

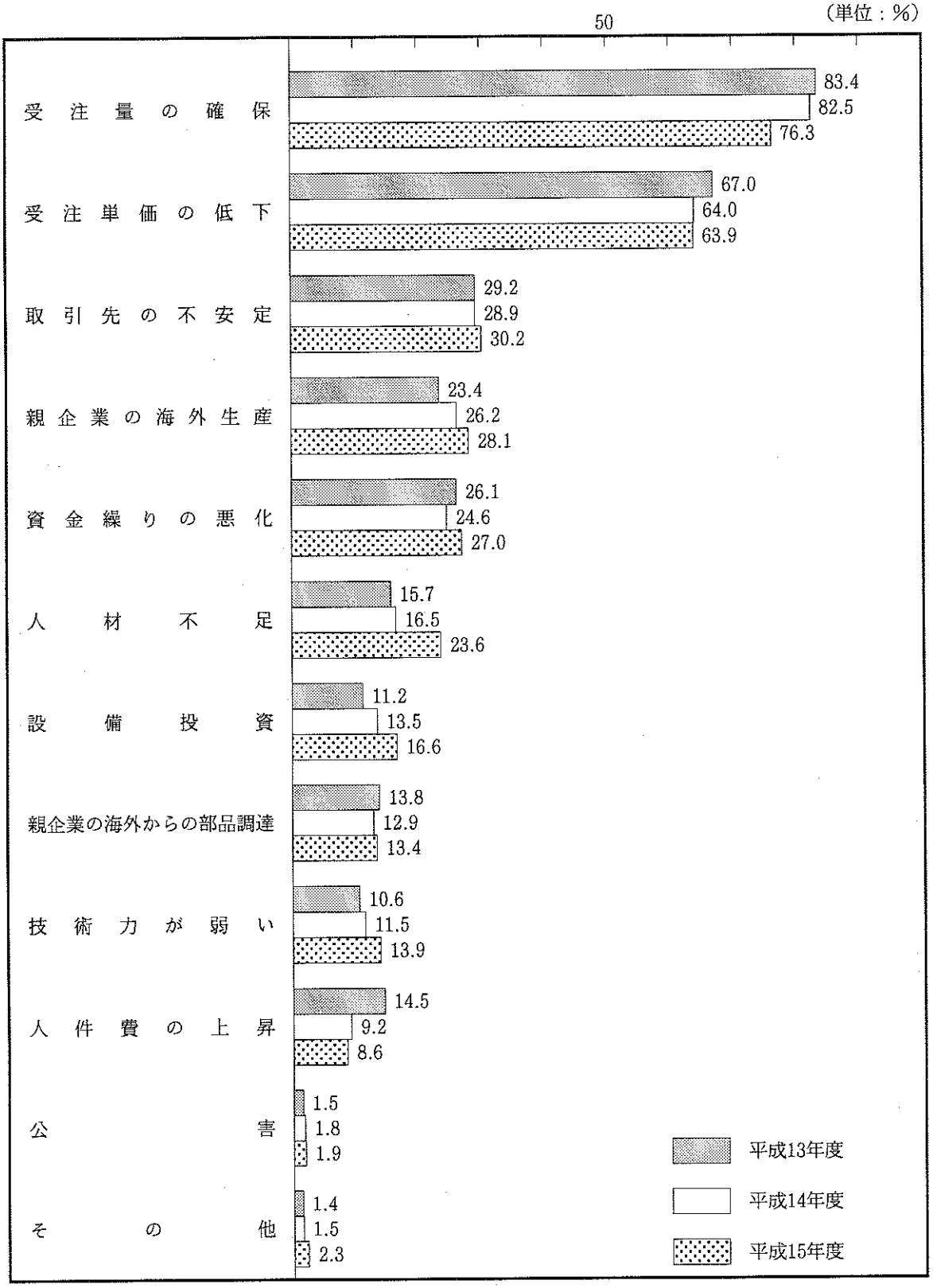
担保不足	返済のメドが立たない	借入枠がない	保証人がいない	その他
26.0%	23.1%	22.6%	13.6%	14.7%

(3) 経営上の問題点

各企業が抱えている経営上の問題点をみると前年同様「受注量の確保」とする企業が76.3%と最も多く、次いで「受注単価の低下」が63.9%、「取引先の不安定」が30.2%の順になっている。

（複数回答）

経営上の問題点

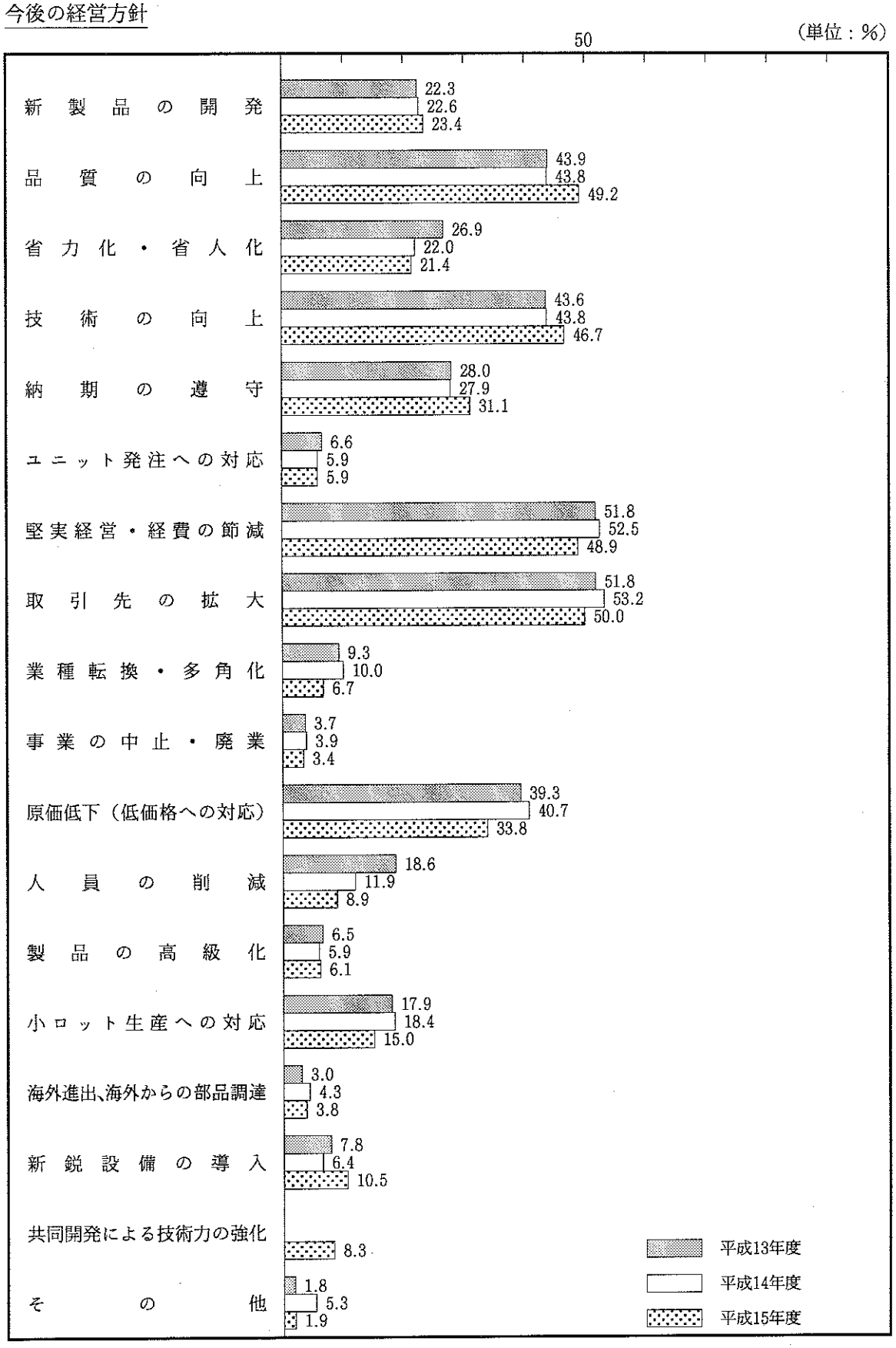


(4) 今後の経営方針

今後の経営方針をみると「取引先の拡大」、「品質の向上」、「堅実経営・経費の節減」、「技術の向上」の順となっており、各企業とも積極的に取引先の拡大や品質の向上に取り組んでいることが窺える。

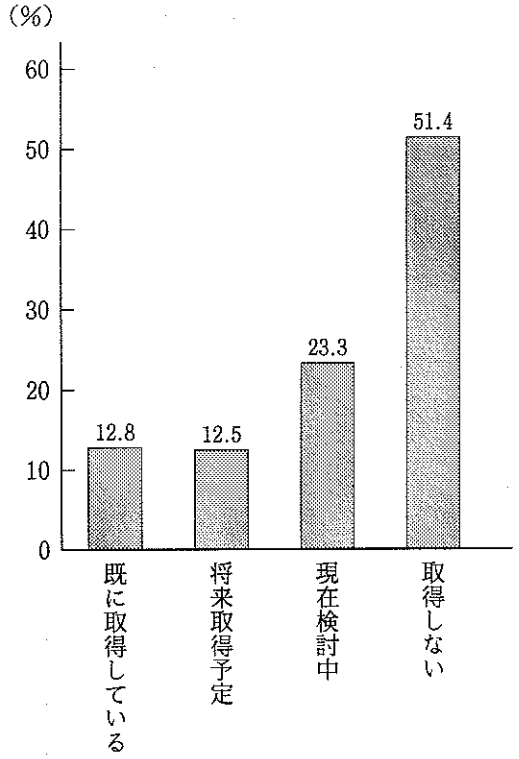
（複数回答）

今後の経営方針



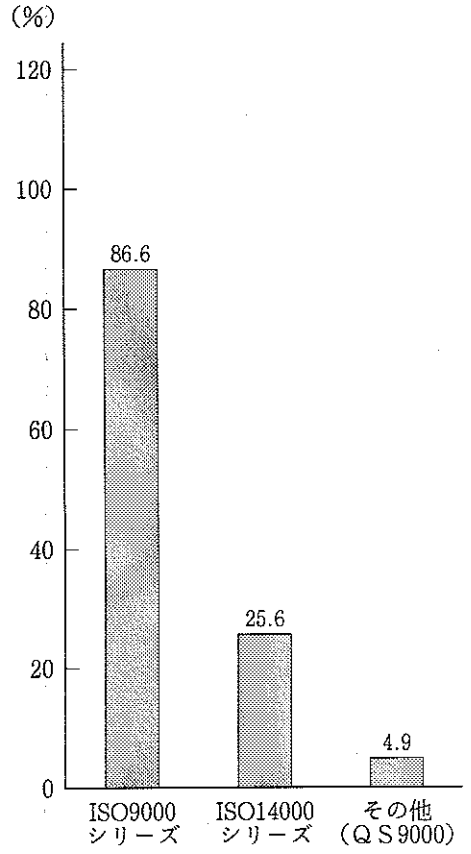
6．ＩＳＯ認証取得及び予定の有無

(1)　ＩＳＯ認証取得の動向



ＩＳＯ認証取得については「既に取得している」が12.8%、「現在検討中」が23.3%、「将来取得予定」が12.5%となっており、これらを合わせると48.6%となっていることから、ＩＳＯ認証取得を積極的に検討していることが窺える。

(2)　ＩＳＯ認証取得の内容

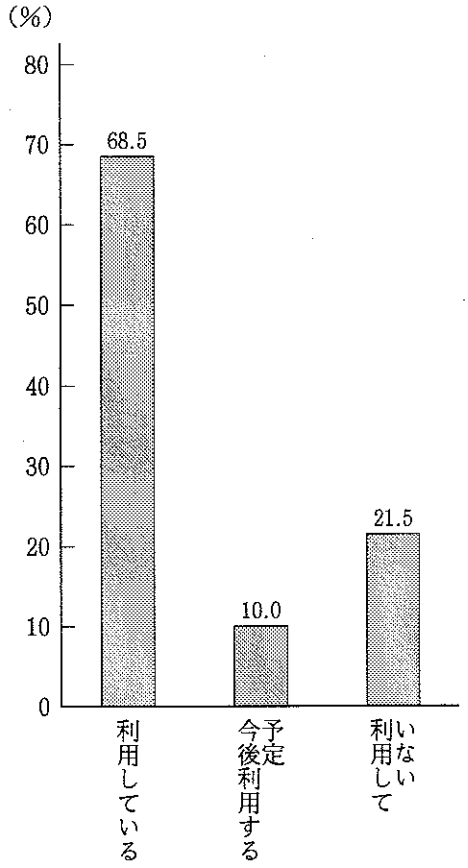


前問(1)で「既に取得している」と回答した企業の取得内容について「ＩＳＯ9000」、「ＩＳＯ14000」となっている。

（複数回答）

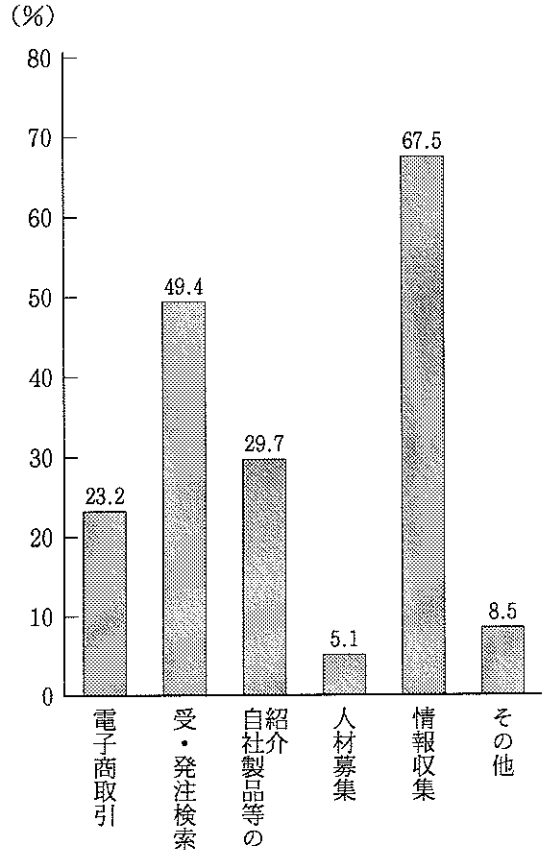
7．インターネット利用について

(1) インターネット利用の有無



インターネットの利用状況についてみると「利用している」とする企業は68.5%で、「今後利用する予定」とする企業が10.0%となっている。

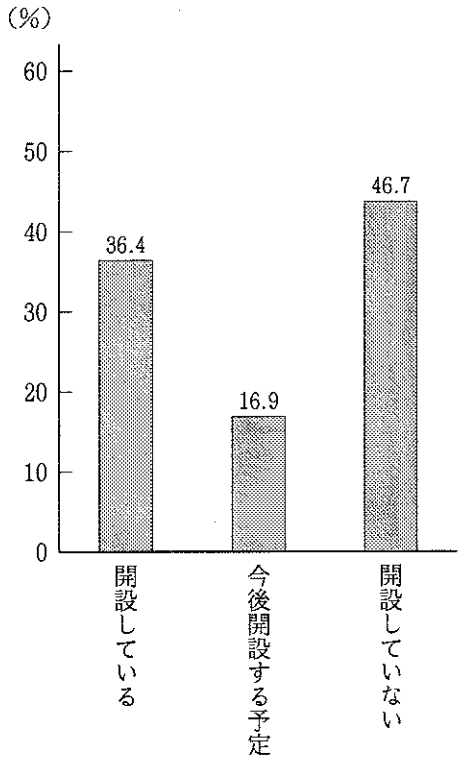
(2) インターネットを利用する目的



利用目的については「情報収集」、「受・発注検索」が多数を占めており、次いで「自社製品等の紹介」、「電子商取引」の順となっている。

（複数回答）

(3) ホームページの開設



ホームページの開設については「開設している」が36.4%、「今後開設する予定」が16.9%である。

このことから今後ますますインターネット利用の拡大とともにホームページの開設も増加することが窺える。

調　　査　　票

秘 受注企業実態調査票

【記入上の注意】
1．本調査の記載事項については秘密を厳守し、他の目的に使用することはありませんのでありのままを御記入ください。
2．記入されるにあたっては、9月1日現在でお願いします。

(財)茨城県中小企業振興公社
TEL：029－224－5317
URL：http://www.iis-net.or.jp

貴社の概要			
企業名			
所在地			
電話		記入者名	

問1　貴社の資本金は次のうちどれですか。
1．個人　2．3百万円以上～1千万円未満
3．1千万円以上～5千万円未満　4．5千万円以上～1億円未満
5．1億円以上～3億円未満　6．3億円以上

問2　貴社の従業員は次のうちどれですか。
1．1～4人　2．5～9人　3．10～19人
4．20～29人　5．30～99人　6．100～299人
7．300人以上

問3　貴社の業種は次のうちどれですか。
1．鉄鋼　2．非鉄金属　3．金属製品
4．一般機械　5．電気機械器具　6．輸送用機械器具
7．精密機械器具　8．合成樹脂製品　9．繊維製品
10．その他（　　）

問4　貴社と常時取引している親企業の数は何社ですか。
（　　社）

問5　問4の親企業から受注している最もウエイトの高い加工内容は次のうちどれですか。（該当するもの1つ）
1．切削・研削加工　2．プレス加工
3．製缶・板金・溶接加工　4．金型製作　5．電気組立
6．表面処理（メッキ、塗装含む）・熱処理　7．機械組立
8．鋳・鍛造（ダイキャスト含む）
9．プラスチック成形
10．特殊加工（具体的に：　　）
11．その他の加工（　　）

問6　受注状況について
1．受注量の動向（前年同期比）
(1) 増加した
① ～10%　② 11～20%　③ 21～30%
④ 31～40%　⑤ 41～50%　⑥ 51%以上
(2) 変わらない
(3) 減少した
① ～10%　② 11～20%　③ 21～30%
④ 31～40%　⑤ 41～50%　⑥ 51%以上

2．今後の見通し
(1) 増加する　(2) 変わらない
(3) 減少する　(4) 見通し難

3．受注単価の動向（前年同期比）
(1) 上昇した
① ～10%　② 11～20%　③ 21～30%
④ 31～40%　⑤ 41～50%　⑥ 51%以上
(2) 変わらない
(3) 低下した
① ～10%　② 11～20%　③ 21～30%
④ 31～40%　⑤ 41～50%　⑥ 51%以上

4．手持ちの受注残
(1) なし　(2) 1ヶ月未満　(3) 1～2ヶ月未満
(4) 2～3ヶ月未満　(5) 3ヶ月未満　(6) 6ヶ月以上

5．受取代金の回収状況（主要取引先について）
(1) 良くなった　(2) 変わらない
(3) 悪くなった
内容→
①現金比率
②手形サイト（現在の手形期間）
ア 120日以内　イ 121～150日
ウ 151～180日　エ 181日以上
③支払率
④検収期間
⑤その他（　　）

問7　受注活動状況について
1．受注活動
(1) 活動している（複数回答可）　(2) 活動していない
① 自社による開拓
② 同業他社からの紹介
③ 取引先（メーカー，商社等）からの紹介
④ 異業種グループ内の取引
⑤ 金融機関からの紹介
⑥ 公社事業
①公社によるあっ旋紹介　②商談会の活用
③受・発注情報の活用　④テクノフェアへの参加
⑤その他（　　）
⑦ その他（　　）

2．当公社の商談会について（ビジネス情報交流会）
(1) 参加したことがある　(2) 参加したことはないが参加してみたい
(3) 参加したことがない
3．発注先開拓等について公社への要望があれば記入して下さい。

問8　ネットワーク受注の状況について
1．ネットワーク受注（共同受注を含む）の実施状況
※ネットワーク受注とは、複数の中小企業間の相互連携（ネットワーク）を通してグループ単位でユニット等の仕事を請け負うこと。
(1) 行っている　（構成　　社）
(2) 行っていない
→ネットワーク受注を　(1) 行いたい　(2) 行いたくない

2．ネットワーク受注を行わない理由、又は行うに当たっての課題
(1) 中小企業間のネットワークを持っていない
(2) 中心となる企業（リーダー）がいない
(3) 不良発生時等のリスク管理が困難
(4) 利益の配分が困難
(5) その他（　　）

問9　経営状況について
1．収益性
(1) 収益性の動向
① 良くなった　② 変わらない　③ 悪くなった
(2) 今後の見通し
① 良くなる　② 変わらない　③ 悪くなる
④ 見通し難

2．資金調達
(1) 容易　(2) 普通
(3) 困難になった
理由→
① 担保の不足　② 保証人がいない
③ 借入枠がない
④ 返済のメドが立たない
⑤ その他（　　）

3．経営上の主な問題点（複数回答可）
(1) 受注量の確保　(2) 受注単価の低下
(3) 資金繰りの悪化　(4) 人材不足
(5) 人件費の上昇　(6) 設備投資
(7) 技術力が弱い　(8) 取引先の不安定
(9) 公害
(10) 親企業の海外からの部品調達
(11) 親企業の海外生産
(12) その他（　　）

4．今後の経営方針について（複数回答可）
(1) 新製品の開発　(2) 品質の向上
(3) 省力化・省人化　(4) 技術の向上
(5) 納期の遵守　(6) ユニット発注への対応
(7) 堅実経営、経費の節減　(8) 取引先の拡大
(9) 業種転換・多角化　(10) 事業の中止・廃業
(11) 原価低減（低単価への対応）
(12) 人員の削減　(13) 製品の高級化
(14) 小ロット生産への対応
(15) 海外進出、または海外からの部品調達
(16) 新鋭設備の導入
(17) 大学等や他企業との共同開発による技術力の強化
(18) その他（　　）

問10　ISO規格取得及び予定の有無
(1) 既に取得している　(2) 将来取得予定　(3) 現在検討中　(4) 取得しない
（複数回答可）→
①ISO9000シリーズ　②ISO14000シリーズ
③その他（　　）

問11　コンピュータ利用状況について
1．インターネットを利用していますか
(1) 利用している　(2) 今後利用する予定　(3) 利用していない

2．インターネットを利用する目的は（複数回答）
(1) 電子商取引　(2) 受・発注検索
(3) 自社製品等の紹介　(4) 人材募集
(5) 情報収集　(6) その他

3．ホームページを開設していますか
(1) 開設している　(2) 今後開設する予定
(3) 開設していない

※ 県・公社等に対する御意見御要望等がありましたら御自由にお書き下さい。

御協力ありがとうございました。